

おるご〜る

No.
181

男女共同参画
わこうプラン推進委員だより

閩人権文化課 ☎424-9088

時代の波の中で

わこうプラン推進委員
堤 美希

朝の連続テレビ小説「ごちそうさん」を皆さんはご覧になっていますか。いつもおいしそうな料理が登場し、朝ご飯を食べていてもお腹が空いてしまいます。主人公は女学校で学問と料理などの家事を学んでいました。この頃の女子の教育として、良妻賢母を育成する、という目的があったそうです。

良妻賢母とは、「夫に対しては良い妻であり、子どもに対してはしっかりと教育をする賢い母である」という意味だそうです。何となく、女性にとっては目指すべきもののような気がします。明治時代にできた言葉だそうです。それ以降社会では、女

性は家において社会の役に立つ優秀な子どもを育て輩出することが求められていました。そこで女子に対して「良妻賢母教育」が行われたそうです。その結果、家事や育児が女性の仕事となったのです。良妻賢母という言葉はあまり聞かなくなりましたが、女性が家事や育児を担当するという通念は根強く残っています。

現代では「労働力としての女性の活用」が叫ばれています。時代に求められるまま、生き方を示されているわたしたち。世の中で話題になっているのは「社会のため」の生き方。自分のための生き方は、自分で考えるしかないのです。

【男女共同参画苦情等処理窓口をご利用ください!】

「市の男女共同参画推進施策や男女共同参画の推進に影響を及ぼす施策への苦情」や「セクハラや男女共同参画を阻害する人権侵害の相談」をお受けします。

閩人権文化課 ☎424-9088